

関西福祉大学校友会 社会福祉学部 3期生、4期生合同同窓会



# 校友会報

## Contents

- 2 平成25年度総会開催報告  
平成24年度事業報告・収支決算
- 3 平成25年度事業計画・収支予算
- 4 社会福祉学部3・4期生合同同窓会開催報告
- 6 校友インタビュー
- 7 新学部設置予定 キャンパスリニューアル
- 8 キャンパスニュース
- 10 校友会ニュース
- 11 校友会会則
- 12 インフォメーション

平成25年  
**10/26<sup>土</sup>・27<sup>日</sup>**  
ホームカミングデー  
開催予定!

平成25年  
**9/1<sup>日</sup>**  
PSWの会  
5周年記念講演会  
開催予定

第**22**号  
KUSW Alumni Association  
July 2013

関西福祉大学校友会  
Kansai University of Social Welfare

# 平成25年度 総会開催報告

平成25年6月29日(土) ホテルグランヴィア大阪において、平成25年度関西福祉大学校友会総会が開催され、次の(1)～(6)の議題が審議、承認されました。

- (1)平成24年度事業報告
- (2)平成24年度収支決算報告
- (3)平成24年度収支決算監査報告
- (4)平成25年度事業計画
- (5)平成25年度収支予算
- (6)平成25年度新役員選出について



## 平成24年度事業報告

- 1 会議**  
 (1) 総会  
 ①平成24年5月26日(土) 定例総会  
 ◆平成23年度事業報告、平成23年度収支決算・会計監査報告  
 ◆平成24年度事業計画、平成24年度収支予算  
 ◆会則の一部改正、新役員選出について  
 ◆卒業年度別同窓会(案)について  
 (2) 理事会・幹事会  
 第1回 平成24年4月22日(日)  
 ◆平成23年度事業報告、平成23年度収支決算報告  
 ◆平成24年度事業計画、平成24年度収支予算、役員改選結果報告  
 ◆年度別同窓会開催についての報告および協力依頼  
 第2回 平成24年5月26日(土)  
 ◆関西福祉大学校友会基金規定の制定について、総会提出議案について  
 第3回 平成24年7月22日(日)  
 ◆社会福祉学部1期生・2期生合同同窓会開催報告  
 ◆平成24年度ホームカミングデー開催について  
 ◆社会福祉学部3期生・4期生合同同窓会について  
 ◆はりま支部設置について  
 ◆校友会HPリニューアルについての報告  
 (3) 卒業年度別同窓会(社会福祉学部3期生・4期生合同同窓会)プロジェクト会議  
 ◆平成24年7月22日～平成24年10月28日 計2回開催

- 2 正会員に対する活動**  
 名簿の発行 当該年卒業生の住所録として発行(12月20日)  
 社会福祉学部12期生・卒業生231名に対し住所登録届提出者数43名  
 看護学部3期生・卒業生91名に対し住所登録届提出者数15名  
 (1) 会報の発行 第20号(7月10日)、第21号(12月20日)  
 (2) 東海支部：はりま支部への活動助成  
 ※会則より、支部運営助成金(一律)60,000円、支部総会助成金(一律)50,000円、支部総会出席者割助成金一名につき2,000円を助成  
 ・東海支部……平成24年9月 118,000円助成  
 ・はりま支部……平成24年11月 160,000円助成  
 (3) 個別校友会活動への助成(2件)  
 ・第6期OB会…関西福祉大学第6期生による同窓会  
 平成24年6月16日(土)開催(代表 武田 拓也)  
 参加者数6名  
 ・PSWの会…精神保健福祉士国家資格および受験資格を有する卒業生の集まり  
 平成24年9月15日(土)開催(代表 5期生 藤井 宏昭)  
 参加者数12名  
 (4) 年度別同窓会(社会福祉学部3期生・4期生)に対する助成  
 ・同窓会会議…2回開催  
 (平成24年7月22日(日)、平成24年10月28日(日))  
 ・会場費用…1,245,225円(見積もり金額)  
 平成25年度予算より執行  
 (5) 結婚式祝電サービス(6件8名)  
 (6) 恩師との自由相談会の開催(10月27日(土)、28日(日))  
 各教員研究室にてホームカミングデー開催期間内、自由に面談してもらった。  
 ・参加者数報告書提出数…15件  
 ・訪問卒業生数…64名  
 (7) ホームカミングデーの開催(10月27日(土)、28日(日))  
 来場者数…137名(27日53名、28日84名、昨年152名)  
 講演会・情報交換会参加者数…48名  
 企画1 国際交流研修報告会(フィリピン、スウェーデン研修の報告)  
 企画2 平松社会福祉学部長による講演会  
 「ボランティアと専門職～苦情解決の基本～」  
 企画3 卒業生、在学生参加による情報交換・交流会  
 【校友会アンケートより一部抜粋】  
 Q.校友会の活動として、どのような活動に興味がありますか?  
 A.・卒業年度別同窓会…65件 ・校友会報への記事提供…2件  
 ・ホームカミングデー…40件 ・校友会役員会、総会…4件  
 ・個別校友会活動…9件 ・母校支援協力…6件  
 ・支部活動…4件 ・未回答…7件  
 (8) 国家試験特別講座への助成  
 受講料の補助として校友会より助成  
 受講日 平成24年9月20日、21日  
 受講生数 14名(正会員)  
 受講料 1人あたり、22,500円うち自己負担9,000円、校友会助成16,500円  
 よって、校友会助成@16,500円×14名分=合計231,000円

- 3 母校、在学生に対する支援**  
 (1) 海外研修プログラムへの助成(フィリピン・マニラ)  
 実施期間 平成25年3月7日(木)～平成25年3月14日(木)  
 参加人数 準会員 15名 ※今回、正会員の参加はありません。  
 助成金額 1,125,000円(75,000円×15名)  
 参考  
 昨年研修費用総額 2,786,520円  
 校友会助成 参加人数13名(準会員10名、正会員3名)  
 助成金額 975,000円(75,000円×13名)  
 (2) 大学祭イベントへ景品寄贈(東芝クリーナー 39,800円×1品)  
 (3) 学章・校友会記念品贈呈(卒業式、入学式にて贈呈)  
 卒業記念品「ネームペン」  
 (4) 奨学金の支給  
 校友会緊急奨学金利用者…社会福祉学部4回生1名  
 ※後期授業料350,000円授業料不足分の充当として、160,000円助成  
 (5) 校友会館内無線LANの設置

**4 その他**  
 計報報告…平成24年4月 社会福祉学部9期生 仲井 健人

## 平成24年度事業報告・収支決算

### 平成24年度収支決算報告書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)  
 (単位：円)

#### 1.収入の部

科目	予算	決算	増減	備考
1 会費収入	31,000,000	30,410,000	590,000	平成24年度収入 ・在学生 975名 975名×30,000円=29,250,000円 ・編入生 7名 7名×60,000円=420,000円 ・専任教職員 74名 74名×10,000円=740,000円
2 前年度繰越金	190,000,000	191,960,207	0	・通帳(決裁用定期) ・小口現金・通帳(普通)
3 雑収入	0	2,915	△2,915	中国銀行 赤穂支店 普通・定期預金
(1)受取利息	(0)	(0)	0	
合計	222,960,207	222,373,122	587,085	

#### 2.支出の部

科目	予算	決算	増減	備考
1 事務費	9,142,000	9,042,777	99,223	
(1)人件費	4,500,000	5,933,130	△1,433,130	事務局事務職員人件費2名分(契約職員、非常勤職員)
(2)消耗品費	100,000	16,016	83,984	事務用品等
(3)旅費交通費	600,000	555,646	44,354	理事会・幹事会等出張費他
(4)印刷製本費	400,000	198,870	201,130	校友会資料、封筒等
(5)諸会費	50,000	15,750	34,250	セミナー受講料
(6)報酬手数料	982,000	786,631	195,369	ホームカミングデー等アルバイト代・エレベーター・自動ドア保守点検費
(7)新聞雑誌費	20,000	0	20,000	書籍
(8)通信費	1,400,000	1,195,765	204,235	校友会資料、会報、名簿等発送
(9)会議費	400,000	33,279	366,721	理事会・幹事会等会議費
(10)渉外費	50,000	2,989	47,011	他大学等調査経費・粗品・謝礼
(11)備品費	500,000	253,217	246,783	校友会館事務室 (TEL・FAX・PC・プリンタ等備品購入)
(12)慶弔費	80,000	5,000	75,000	校友会員見舞金、結婚式祝電サービス
(13)雑費	60,000	46,484	13,516	振込手数料
2 事業費	19,225,687	6,812,501	12,413,186	
(1)名簿作成費	300,000	110,250	189,750	名簿作成
(2)会報作成費	1,000,000	604,800	395,200	会報(年2回)作成
(3)振興費	1,000,000	505,365	494,635	国家試験受験対策セミナー、恩師との相談会、卒業記念品、会員の動向調査等
(4)助成費	3,600,000	2,813,303	786,697	ホームカミングデー、学年別同窓会個別校友会、大学祭、課外活動等
(5)支部活動援助費	440,000	307,688	132,312	支部運営助成、支部設置準備
(6)奨学費	2,800,000	160,000	2,640,000	緊急奨学金@160,000×1名分
(7)システム費	1,500,000	1,186,095	313,905	ホームページ・サーバー整備費・無線LAN使用料等
(8)海外研修費	3,000,000	1,125,000	1,875,000	海外研修助成
(9)減価償却費	5,585,687	0	5,585,687	校友会館及び設備償却費
3 予備費	5,550,000			
4 校友会基金	0	190,000,000		
次年度繰越金	189,092,520	16,517,844	172,574,676	通帳(普通) 16,053,703 小口残高 464,141
合計	222,960,207	222,373,122	587,085	

# 平成25年度事業計画・収支予算

## 平成25年度事業計画

### 1 会務

- (1) 総会 1回開催予定
- (2) 理事会 3回開催予定  
事業計画、当初予算、事業報告、決算等
- (3) 幹事会 3回開催予定  
事業計画、当初予算、事業報告、決算等

### 2 正会員に対する活動

- (1) 名簿の発行  
当該年卒業生の住所録として発行
- (2) 会報の発行 年2回発行
- (3) 支部の助成活動等会員相互の交流促進
- (4) 個別校友会・学年別同窓会(3期生・4期生)  
に対する助成

### (5) 講演会、研究会開催支援

- (6) ホームカミングデー(恩師との相談会)に対する助成
- (7) 社会福祉、看護学部国家試験受験対策助成
- (8) 結婚式祝電サービス

### 3 母校、在学生に対する支援

- (1) 学章・卒業記念品贈呈
- (2) 奨学金の支給
- (3) キャリア支援(就職活動助成、学生資格取得助成、在学生国試対策助成)
- (4) 課外活動等在学生の活動に対する助成
- (5) 地域振興助成(災害ボランティア等)
- (6) 大学事業、行事助成(大学祭他)

### 4 その他

- (1) 会員の慶弔および親睦 見舞い、弔電、供花等、懇親会等
- (2) その他  
海外研修助成

※下線部は新規事業

## 平成25年度 新役員選出について

関西福祉大学校友会新役員選出について  
下記のとおり新役員の方が選出されました。  
平成25年7月1日就任

### | 理事 |

2008年度卒業(社会福祉学部)  
9期生 藤田 さお梨【新任】

### | 幹事 |

2009年度卒業(社会福祉学部)  
10期生 山本 佳和【新任】

2012年度卒業(社会福祉学部)  
13期生 塩谷 若子【新任】

2012年度卒業(社会福祉学部)  
13期生 中川 雅基【新任】

2012年度卒業(看護学部)  
4期生 泉 健太郎【新任】

2012年度卒業(看護学部)  
4期生 岡村 拓恵【新任】

2007年度卒業(社会福祉学部)  
8期生広報課職員 山戸 彬睦【新任】

## 平成25年度収支予算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)  
(単位：円)

### 1.収入の部

科目	今年度予算(a)	前年度予算(b)	増減(a-b)	備考
1 会費収入	29,410,000	31,000,000	△ 1,590,000	・在学生 950名 社会福祉学部 (1年 122名、2年 128名、3年 150名、4年 169名) 看護学部 (1年 113名、2年 95名、3年 90名、4年 83名) 950名×30,000円=28,500,000円 ・編入生 2名 社会福祉学部 なし 看護学部 (4年 2名) 2名×60,000円=120,000円 ・専任教職員 79名 79名×10,000円=790,000円
2 前年度繰越金	16,517,844	191,960,207	△ 175,442,363	・小口現金・通帳(普通)
3 雑収入	0	0	0	
(1) 受取利息	(0)	(0)	(0)	中国銀行 赤穂支店 普通・小口現金等
合計	45,927,844	222,960,207	△ 177,032,363	

### 2.支出の部

(単位：円)

科目	今年度予算(a)	前年度予算(b)	増減(a-b)	新科目	備考
1 事務費	12,930,000	10,562,000	2,368,000		
(1) 人件費	6,000,000	4,500,000	1,500,000		契約事務職員1名、非常勤事務職員1名分
(2) 消耗品費	100,000	100,000	0		事務用品等
(3) 旅費交通費	600,000	600,000	0		理事会・幹事会等出張費
(4) 印刷製本費	150,000	400,000	△ 250,000		校友会資料、封筒等
(5) 諸会費	50,000	50,000	0		職員セミナー受講料
(6) 報酬手数料	800,000	982,000	△ 182,000		エレベーター、自動ドア保守点検、消防点検費
(7) 新聞雑誌費	20,000	20,000	0		書籍
(8) 通信費	200,000	1,400,000	△ 1,200,000		切手、ハガキの購入
(9) 会議費	400,000	400,000	0		理事会・幹事会等会議費
(10) 渉外費	50,000	50,000	0		他大学等調査経費・粗品・謝礼
(11) 備品費	1,500,000	500,000	1,000,000		校友会館事務室備品(校友会専用携帯電話、校友会専用ノートPC新規購入)
(12) 雑費	60,000	60,000	0		旅費交通費振込手数料
(13) システム費	1,500,000	1,500,000	0		校友会HP更新費、校友会HPレンタルサーバー維持費、無線LAN使用料(月額5,680)、校友会学内情報システム保守費
(14) 工事費	1,500,000	0	1,500,000	*	校友会館周辺整備費等其他
2 事業費	18,980,000	17,805,687	1,174,313		
(1) 名簿作成費	300,000	300,000	0		当該年度名簿作成費
(2) 会報作成費	1,600,000	1,000,000	600,000		会報作成および発送費
(3) 振興費	5,300,000	1,000,000	4,300,000		卒業記念品助成
	800,000			会員の動向調査等	
	50,000			* 課外活動等在学生活動助成	
	500,000			* 地域振興助成(災害ボランティア等)	
	500,000			* キャリア支援(就職活動助成、学生資格取得助成、在学生国試対策助成)	
2,450,000			* 講演会、大学事業助成		
1,000,000					
(4) 奨学費	3,100,000	2,800,000	300,000		緊急奨学金 社福@350,000×4名分 看護@425,000×4名分 参考資料
(5) 助成費	5,600,000	4,040,000	1,560,000		ホームカミングデー助成
	700,000			* 学年度別同窓会(社会福祉学部3期生、4期生)	
	2,250,000			* 個別校友会活動	
	100,000			* 講演会、研究会助成(卒業生対象)	
	1,000,000			卒業生キャリアアップ支援(社福、看護国家試験受験対策セミナー助成)	
550,000				支部活動助成費(支部運営助成、支部設置準備助成)	
(6) 慶弔費	80,000	80,000	0		校友会員見舞金、結婚式祝電サービス
(7) 海外研修費	3,000,000	3,000,000	0		海外研修助成
(8) 減価償却費	0	5,585,687	△ 5,585,687		H25より予算計上なし
3 予備費	4,017,844	5,500,000	△ 1,482,156		
4 他会計繰出金	10,000,000	0	10,000,000		特別会計(学生生活充実事業)
5 次年度繰越金	0	189,092,520	△ 189,092,520		
合計	45,927,844	222,960,207	△ 177,032,363		

### 平成25年度特別会計(学生生活充実事業)事業計画

校友会一般会計から1千万円の繰入及び校友会基金から4千万円の繰入を行い、学生生活充実事業特別会計を設け、学生生活の充実を図るよう大学へ要望書を提出することになりました。事業計画としては、食堂整備、学生ステージ周辺整備、中庭整備、駐輪場整備、女子トイレ整備、学生会室等の改修等を予定しております。

### 平成25年度特別会計(学生生活充実事業)収支予算書

(平成25年7月1日～平成26年3月31日)  
(単位：円)

#### 1.収入の部

(単位：円)

科目	今年度予算	備考
1 校友会基金	40,000,000	校友会基金より、40,000,000
2 他会計繰入金	10,000,000	一般会計からの繰入金、10,000,000
合計	50,000,000	

#### 2.支出の部

(単位：円)

科目	今年度予算	備考
1 学生生活充実費	50,000,000	寄付金(学生生活充実のため環境整備等に係る事業)
合計	50,000,000	

～関西福祉大学のつながりを～

## 関西福祉大学校友会 社会福祉学部 3期生・4期生

# 合同同窓会開催報告

平成25年6月29日（土）ホテルグランヴィア大阪にて、  
関西福祉大学校友会 社会福祉学部3期生・4期生の  
合同同窓会が開催されました。  
また、関西福祉大学校友会総会も  
同日開催をいたしました。



関西福祉大学校友会社会福祉学部3期生・4期生の合同同窓会が、ホテルグランヴィア大阪で開催されました。

10時半から関西福祉大学校友会総会が開催され、その後、同窓会が開催されました。

卒業生・先生方、スタッフを含め、110名程の参加で、とても和やかな雰囲気の良い会となりました。

当日は、3期生の高見澤さんが司会を務められました。まず、開催の挨拶を藤田校友会会長がされ、来賓のご挨拶を和田武夫先生よりいただきました。その後、高橋正先生より乾杯のご発声をいただき、和やかなムードで同窓会が進められ、各テーブルでは懐かしい話で盛り上がりしました。幹事の方の手作りスライドショーは、「とても感動した」と参加した卒業生から好評でした。幹事の方、ありがとうございました。

卒業して社会人となり、仕事のこと、また子育てのことで悩むこともあると思いますが、このような会を

通して、悩みなどを分かち合い、また、日々の生活を頑張っていただけなら嬉しく思います。平成26年度は、5期生・6期生合同同窓会を開催しますので、みなさん楽しみにお待ちしております。多数の参加をお待ちしております。



## 社会福祉学部5期生・6期生合同同窓会開催予定



司会をしていただいた高見澤さんと  
代表幹事 伊藤さん

平成26年度は、社会福祉学部5期生・6期生合同同窓会を開催する予定です。詳細が決まり次第改めて、HPや会報でご案内致します。たくさんのご参加をお待ちしております!

## 3期生・4期生合同同窓会を終えて

昨年の1・2期合同同窓会后、幹事をさせていただくこととなり、つながっていた仲間を巻き込んで、10月に初の打ち合わせを開催。メールやサイボウズライブ（インターネットツール）を活用して連絡を取り合い、打ち合わせを重ねて、平成25年6月29日（土）、無事に3・4期合同同窓会を開催することができました。

ご尽力いただいた皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

ご参加いただいた皆様、メッセージを下された皆様、都合がつかなくて会場参加はできなかったけれどもは参加されていた皆様、本当にありがとうございました!!

## 旧友というものの大切さを改めて実感。

卒業式以来9〜10年ぶりの再会という方もおられました。けれど、け久しぶりでも名前を忘れていても

(笑)、やっぱり同級生☆

場所は大阪でしたが、あの空間が赤穂の関西福祉大学のようで、心は学生の頃の自分に戻り、はしゃいで騒いで楽しい一時を過ごすことができました。

改めて同窓生として繋がり、友の有り難さを再確認できたように思いました。

お世話になった懐かしい先生や大学事務の方々にお会いして、あの頃抱いた夢や希望を思い出し、「明日からまた頑張ってみようかな」と思えた方も多くいらっしやったのではないのでしょうか。

同期会の結成が決まったので、またいつか、できるだけ近い未来に集まりましょう。

最後に、幹事の皆様、この8ヶ月間は大変でしたが皆さんのおかげで本当にキラキラと充実した日々でした。ありがとうございました!お蔵入りしたアイドルネタは同期会で是非披露しましょう♪

社会福祉学部3期生 伊藤かほり  
社会福祉学部4期生 三輪(河村)昌恵



# 校友インタビュー

- Q1 …担当している業務を簡単に説明してください。 Q2 …社会人となって（勤務されて）いかがですか？学生のとときと意識がどう変わったか？  
 Q3 …業務における今後の抱負について聞かせてください。 Q4 …資格取得等、現在の目標（将来の夢）について聞かせてください。  
 Q5 …休日はどのように過ごしていますか？ Q6 …就職活動や学生生活について、後輩へのアドバイスをお願いします。



小笠原 康秀さん / 2004年度卒業 社会福祉学部5期生  
 株式会社ヤマシタコーポレーション  
 姫路営業所  
 福祉用具専門相談員

Q1

福祉用具専門相談員として、利用者様へ介護ベッドや車いすといった福祉用具のレンタル、ポーターリフトや入浴補助用具などの特定福祉用具の販売、手すりのとりつけや段差解消といった住宅改修などの介護保険サービスに関する業務を行っております。

一番多く関わるのが福祉用具貸与で、納品して終わりではなく、納品前の事前相談から始まり、納品・納品後の確認、利用商品の変更、定期点検やメンテナンス、引き取りまで行っております。

Q2

社会人となって8年、今の職場で勤務しています。福祉用具貸与というのは介護保険の在宅サービスにあたりますので、主介護者の殆どはご家族が行っています。その為、病院や施設のように、介護や看護のプロの方が常時いる環境ではありません。そこで、福祉用具を導入することで、介護環境を整え、介護負担の軽減を図ったり、ご本人の動作支援を図ったりします。同じような病状、身体状況でも適合する福祉用具は千差万別である為、一人一人に適合する商品を選定することが求められ、場合によっては、身体状況の低下や介護負担の増加を招いてしまうこともあるので、私の選定結果が、生活内容を一変させてしまうこともあると責任を強く感じながら日々業務に取り組んでいます。

Q3

就職して8年、今のエリアを担当して6年が経ちますので、どうしても惰性になってきているところがあると思いますので、日々勉強。一人一人の利用者様に勉強させて頂いていると初心に立ち返って業務に取り組みたいです。

Q4

一昨年に福祉用具専門相談員の上級資格である福祉用具選定士の資格を取得しました。今後はもうひとつの上級資格である福祉用具プランナーや介護支援専門員の資格取得にも挑戦したいと考えております。また、いろいろな理由をつけて避けていた社会福祉士の資格取得にも再挑戦したいですね。

Q5

休日は子供と過ごすことが殆どです。これが仕事よりも疲れます。でも、だんだん成長していく姿をみるとうれしくなりますし、大きな癒しも与えてくれます。その反面、すくく腹が立つこともあります。また、野球などを動かすことでストレスを解消しています。

Q6

私は就職活動にあまり真面目に取り組んでおらず、今の会社から内定が出た時点で就職活動をやめてしまいました。今になってしまったことを後悔することがあります。なぜなら、会社側がわざわざ時間をとって、私たちの会社はこんな会社ですと丁寧に教えてくれる機会なんてないのではないかと思います。なので、遊ぶことや勉強も大切ですが、様々な職種の会社を受けるのも良い経験になると思います。特に、どういった職種に就きたいのか、具体的な決まってい方は、とにかく気になる会社の説明会に足を運んでみてはどうでしょうか。前述しましたが、真面目に取り組まなかった私が言っていた職種のこともありますが、様々な職種の方と触れ合うことで自分の本当にやりたいことや、こういう職場だったら頑張れるかもといった会社に会えるかもしれません。就職活動は本当に大変だと思いますが、特別な時期でもあると思います。なので、就職活動のできる時間を大切に、頑張ってくださいと思います。



泉 健太朗さん / 2012年度卒業 看護学部4期生  
 赤穂市民病院  
 5階北病棟  
 看護師

Q1

受け持ち患者さんの状態をチェックし、その人に応じたケアを行っています。また、検査や力テストなどほぼ毎日のようにあるので時間の確認や、必要時処置等も行っていきます。

Q2

学生の時に以上に責任が大きくなってきていることです。学生の時はバックに担当教員やその日の担当看護師などがいましたが、この世界に入ると自分に責任をもって患者さんの変化を観ていったりしなければなりません。わからないことがあれば先輩やリーダーに相談したり、新人でまだわからないことが多いですが、わからないなりに何かしなければならぬ。先輩に助けてもらうにしても、相談するにしても、患者さんの生命に関わる仕事をしている以上、責任をもって看護をしなければなりません。

Q3

勤務してまだ4ヶ月しか経っていません。わからないことも多いです。もつといえは日々の処置や業務についていってほしいです。そのため学生時代に学んだ看護が今実際に活かされているのかといえは疑問が生じます。もう勤務して初めての夏に入ります。これから看護師として少しずつスキルアップできるように勉強を重ね、先輩方にフォローをもらいながら成長できたいと思います。

Q4

また4ヶ月しか経っていないため今の仕事内容でいってほしいですが、ゆくゆくはもう一つ医療系の資格を取りたいと思っています。そのためには通信制の教育等を受けたり、大学院に行ったり負担が大きくなると思います。しかし、2つの資格が組み合わされば看護の幅がグンと広がると思います。取る資格はまだ考えていませんが臨床で勤務して、周りが見えきたら少しずつ考えていくつもりです。もちろん今はそんな考える余裕はありませんが5年後か10年後か将来のもう一つの目標として考えています。

Q5

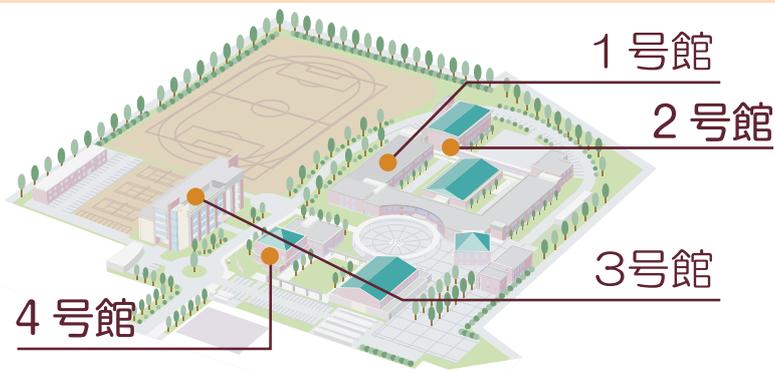
休日は買い物をしたり、飲みに行ったり、ゴロゴロしたり、友人とたわいもない話をしたりしています。ストレスは仕事をしている以上常にあります。遊ぶ時間も飲みに行く時間も学生の時と比べて極端に減ります。でもストレスがたまっても時々ある楽しいこと（飲み会や花火など）がストレス解消法となっています。

Q6

大学生の間は一生懸命に遊んでください。皆大学に来ているということは少なからず資格を取り、働くということを経験して日々学んでいるはず。遊びに一生懸命になれる人は勉強しなくても一生懸命になれる力があります。大学生生活を送る中、必ず1回もしくは2回、3回と嫌でも勉強しなければならぬ自分の中のギアを交える時期が現れます。勉強してしんどい、誰もやりたくないものです。でも大変な時に支えになるのが一緒に遊んでつなかりのできた友達や今の自分を創り上げてきた過去の自分です。しんどいから逃げていたら逃げるのが自分になってしまいます。しんどいときこそ自分なりに頑張ってください。

そうすれば以前の自分とは違つ自分がそこにいるはず。就職活動に関しては、頑張っているときにこそ今の自分に適した就職先が見出され、希望地が出てくると思います。焦って今決めても意味がありません。就職したい病院・施設等が出てきたときに、全力を尽くしてください。

# CAMPUS リニューアル



ゆったりとしたキャンパスの敷地を活かし、バランスよく配置された校舎。  
敷地に壁はなく、地域に開かれたキャンパスは関西福祉大学の魅力のひとつです。

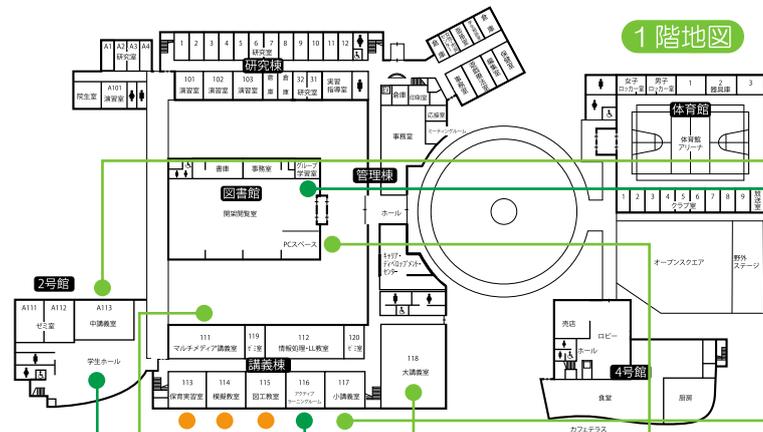
## ■キャリアディベロップメントセンター (CDC)

キャリアディベロップメントセンター (CDC) では、教員・教職支援室・キャリア開発課が連携して、1年次よりキャリア支援を展開します。明るく、だれでも気軽に立ち寄ることができるセンターとなっており、専門の職員への相談ブースや各種資料・参考書の閲覧スペースなどがあります。新たに開設予定の発達教育学部では、教員・公務員を目指す学生に対して、1年次から4年次まで体系的に採用試験対策を実施し、夢の実現に向けて強力なサポートを行います。



関西福祉大学では、発達教育学部を2014年4月に開設予定〔設置認可申請中〕です。それに伴い、社会福祉学部・看護学部も含めた、教育・研究環境の充実、高度情報化社会への対応、学生の福利・厚生施設の充実などを目的としてキャンパスリニューアル計画がスタートしました。福祉・医療・教育の専門分野だけでなく、行政や一般企業でも求められる実践力を身につけるために、主体的・能動的に学べる教室へとリニューアルします。

## 学部共通教室



## ■廊下共用スペース 1階



これまでの白壁は全面ガラスに変更します。光が差し込み、明るく様変わりし、学生の活気あふれるキャンパスになります。

## ■廊下共用スペース 2階



## ■中講義室 A113



フラットな教室に1人掛けの机を配置しました。教室の形態を自由に変更できるこの教室は、グループディスカッションやプレゼンテーションなど学生主体の学びにも適しています。

## ■その他中講義室 2階



幅広く、様々な授業に対応できる中講義室は、ICT機器や音響AVシステムなど整備し直し、学習意欲を高める環境にしました。

## ■マルチメディア講義室



より機能的で、スマートなマルチメディア空間を実現。情報関係の授業はもちろんのこと、その他様々な授業スタイルを支援します。

## ■情報処理・LL教室



語学学習システムを使って、外国語を学ぶ教室として使用します。また、授業以外でも自由に使用できる教室は、学生の課題研究をサポートします。

## ■PCスペース 図書館



学生が自由に使用できるパソコンを約40台増設し、学生の研究やレポート作成など、主体的な学びを支援する環境を整備します。

## ■小講義室 117



講義室は、プロジェクターや電子黒板などのICT機器や音響AVシステム、机・椅子などを含めた全面改修を行います。小講義室では、少人数制の授業を快適に行えるように教室の明るさ、机などの設備など細部にまでこだわりました。

## ■大講義室 118・218



講義室は、プロジェクターや電子黒板などのICT機器や音響AVシステム、机・椅子などを含めた全面改修を行います。小講義室では、少人数制の授業を快適に行えるように教室の明るさ、机などの設備など細部にまでこだわりました。

## ■アクティブラーニングルーム



可動式のテーブルと椅子を自由に組み合わせ、グループでアクティブに学ぶためのスペースです。課題研究やディスカッション、プレゼンテーションなど、学生の主体的で能動的な学習を取り込んだ授業を展開するための教室になります。

## ■学生ホール



2号館の学生ホールには、新たにプレゼンテーションスペースを設置します。聞く側(聴衆)の反応を見ながら、しっかりとプレゼンテーションのトレーニングが行える空間となります。

## ■グループ学習室



図書館の一室に設置されているグループ学習室を拡充します。映写兼用ホワイトボードを設置し、プレゼンテーションエリアとしての機能を整備するとともに、少人数によるゼミにも対応した演習室としての機能も整えます。

## 発達教育学部専用教室



## ■保育実習室 113

保育実技を中心に学習するための実習室となります。実習室内は、幼稚園や保育所の保育室をイメージしており、幼児用ロッカーや絵本棚、パソコン、おむつ交換ベッドなどを設置します。その他にも幼児用のおもちゃやピアノなども整備し、保育実習の事前指導などの授業にも使用します。



## ■模擬教室 114

小学校教員養成における実践的指導力の向上に役立てるため、小学校の教室をイメージした教室となっています。[知っている(知識がある)]だけでなく、[できる(実践力がある)]まで、学べる教室となります。学生同士で模擬授業を行うことによって、教育をする側と受ける側の両方の立場を体験することができ、さらにお互い切磋琢磨することで、より質の高い教育のスキルを身につけることができます。



## ■図工教室 115

図画工作、書写など専門科目の授業で使用される図工教室は、教育・保育に必要な創造力、創作力を刺激する明るく開放的な教室となります。作品や道具を保管する戸棚などの設備が十分に整備された教室となります。自分たちで実際にモノづくりをしながら、造形的な感覚や感性を養い、教育・保育の現場で活かせるようにします。



## ■実験室 (3号館)

既存の実験室の拡張工事を実施した上で、発達教育学部専用の理科実験室とします。ガスバーナー・たい積実験装置・試験管・薬品庫などの小学校教諭養成課程に相応しい設備・教具を整備します。様々な実験に対応させた教室で、小学校教員に必要な理科指導の技能を身につけます。

※このキャンパスリニューアルマップに掲載されている画像は全てイメージ図であり、実際とは異なる場合があります。

## 関西福祉大学の夏休み宿題教室のご案内

今年で5年目となる「夏休み宿題教室」は、学生スタッフが学習支援をすることによって、地域の小学生や保護者との交流を図っています。

問題の答えを教えるのではなく、答えの導き出し方・やり方を補助し、自分の力でやり遂げられるように「生きる力、学ぶ力」を支援しています。

休憩時間にはおやつタイムもあり、子どもたちとの交流も楽しみです。

ご関心のある方は、是非ご参加ください。



**開催日のご案内** 参加対象：小学生、参加費：無料 ※予約は不要です。直接会場へお越しください。【問い合わせ先】関西福祉大学 附属地域センター TEL 0791-46-2508

- 赤穂市 関西福祉大学 8月 9日(金) 10:00~15:00・8月20日(火) 10:00~15:00
- 上郡町 交流広場「菊森さんの家」 8月 6日(火) 10:00~15:00
- 備前市 備前市市民センター 8月25日(日) 10:00~15:00



上記の様に附属地域センターでは、小学生を対象とした事業を展開しています。校友会メンバーの方で小学生がおられる方や、お知り合いがおられましたら是非ご参加ください。

第2回

## 子ども支援セミナー

《テーマ》「子どもの成長とその課題  
—保護者・学校・地域はどのように支えるか!—」

共催：関西福祉大学・兵庫県立赤穂特別支援学校・赤穂市教育委員会



日時：平成25年8月23日(金) 10:00~15:00

場所：関西福祉大学 2号館・校友会館、他 赤穂市新田380-3

受付：9:30~ 関西福祉大学 学生ホール

午前の部 10:00~12:00 基調講演 10:10~12:00	テーマ：「不適切な行動を示す子どもの理解と支援 ~非行少年からみえてきたもの~」 講師：国立宮川医療少年院 児童精神科医 宮口 幸治
第1分科会：「発達障害の子どもの支援に役立つ やさしい心理検査の見方 ~幼児期を中心に~」 講師：兵庫県立赤穂特別支援学校 大久保 圭子	
第2分科会：「不登校・引きこもりを考える ~学校現場と専門機関の連携を通して~」 講師：関西福祉大学 社会福祉学部 八木 修司 兵庫県立清水が丘学園 塩見 守・原 玲子	
第3分科会：「子どもの健全育成 ~野外活動から見える子ども~」 講師：近畿大学 教職教育部 光田 尚美 NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 理事 野下 健	
午後の部 13:00~15:00	

- \*参加費：無料
- \*お申込み方法：QRコードまたは下記へお電話ください。
- \*ご昼食：ご希望の方には、お弁当(500円)をご用意いたします。周辺には飲食店やコンビニ等がございます。
- \*駐車場：あり(できるだけ公共交通機関をご利用ください)。
- \*受付：当日はオープンキャンパスを同時開催しております。



連絡先

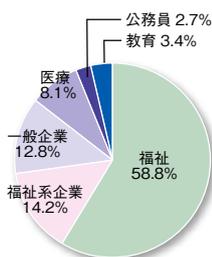
関西福祉大学 社会福祉学部 実習指導室  
Tel. 0791 (46) 2846 Fax. 0791 (46) 2788

## 平成24年度 就職状況・国家試験報告

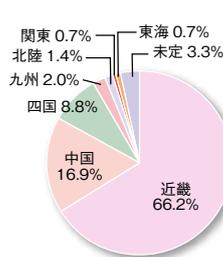
### 社会福祉学部 (第13期生)

卒業年度	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成24年度	158人	150人	148人	98.7%	0人
平成23年度	231人	215人	212人	98.6%	4人
平成22年度	265人	242人	240人	99.2%	3人

【平成24年度 分野別】



【平成24年度 勤務地域別】



### 社会福祉学部 国家試験合格状況

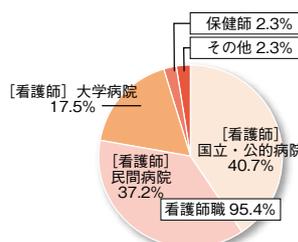
年度	社会福祉士 合格者総数	うち新卒者数	精神保健福祉士 合格者総数	うち新卒者数
平成24年度	第25回 44人	29人	第15回 11人	5人
平成23年度	第24回 102人	70人	第14回 12人	7人
平成22年度	第23回 118人	92人	第13回 34人	19人

### 看護学部 (第4期生)

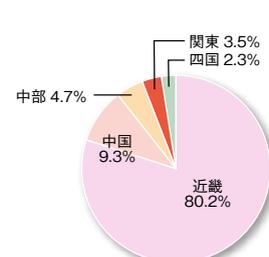
卒業年度	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成24年度	93人	86人	86人	100.0%	0人
平成23年度	90人	87人	87人	100.0%	0人
平成22年度	73人	68人	68人	100.0%	3人

【平成24年度 分野別】

(注)国立・公立大学附属病院は「大学病院」を含む。



【平成24年度 勤務地域別】



### 看護学部 国家試験合格状況

年度	看護師 合格者数	保健師 合格者数
平成24年度	第102回 85人	第99回 84人
平成23年度	第101回 84人	第98回 69人
平成22年度	第100回 71人	第97回 60人

平成26年度 関西福祉大学入試概要

入試区分		実施学部	試験科目等	試験会場	出願期間	試験日	合格発表日
AO入試	一般選抜自己推薦方式 (専願)	社会福祉のみ	・自己推薦書、活動証明書書類等 ・調査書 ・面接	本学	9/12(木)～ 9/27(金)※消印有効	10/5(土)	10/12(土)
	一般選抜セミナー方式 (併願可)		・セミナーレポート ・志望動機書 ・調査書 ・面接 他				
社会人特別選抜	I期 (併願可)	社会福祉 看護	<両学部とも> ・小論文 ・面接	本学	8/19(月)～ 9/2(月)消印有効	9/7(土)	9/14(土)
	II期 (併願可)			本学	1/20(月)～ 2/7(金)消印有効	2/15(土)	2/21(金)
公募制推薦入試	11月A日程 (併願可)	社会福祉 看護	<両学部とも> ・国語(現代文)基礎テスト ・自己推薦書 ・調査書	本学 地方会場あり	10/10(木)～ 10/25(金)消印有効	11/2(土)	11/9(土)
	11月B日程 (併願可)		<両学部とも> ・国語(現代文)基礎テスト※ ・面接 ・調査書(看護学部では面接時に参考とする) ※社会福祉学部は小論文と選択可	本学		11/3(祝・日)	
	12月日程(C方式) (併願可)	社会福祉 看護	<両学部とも> ・国語(現代文)基礎テスト ・自己推薦書 ・調査書	本学 地方会場あり	11/15(金)～ 11/29(金)消印有効	12/7(土)	12/14(土)
	12月日程(D方式) (併願可)		<両学部とも> ・国語(現代文)基礎テスト※ ・面接(看護学部は調査書参考) ※社会福祉学部は小論文と選択可	本学			
一般入試	前期日程	社会福祉 看護	<社会福祉> 英語、国語、数学、世界史、日本史、生物から2科目選択 ※数学・生物の組合せ不可 <看護> 英語、国語から1科目 数学、生物から1科目 合計2科目選択	(第1日程) 本学 地方会場あり (第2日程) 本学 地方会場あり	【郵送による出願】 1/6(月)～ 1/20(月)消印有効 【窓口受付】 1/21(火)10:00～ 17:00	1/28(火)	2/8(土)
	後期日程		<社会福祉> 英語、国語、数学から1科目選択 <看護> 英語、国語、数学から2科目選択	本学 地方会場あり	2/10(月)～ 2/24(月)消印有効	3/2(日)	3/8(土)
大学入試センター 試験利用入試	前期日程	社会福祉 看護	<社会福祉> 外国語必須 国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科2科目選択 <看護> 英語必須 国語、数学、理科から2教科2科目選択	無	1/6(月)～ 1/31(金)消印有効	無	2/15(土)
	後期日程		<社会福祉> 外国語、国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科2科目選択 <看護> 英語必須 国語、数学、理科から2教科2科目選択				

平成26年度 関西福祉大学大学院入試概要

入試区分		実施研究科	試験科目等	試験会場	出願期間	試験日	合格発表日
一般入試 社会人入試	I期	社会福祉学研 究科 看護学研 究科	<社会福祉学研 究科> 一般入試：英語、専門科目、面接 社会人入試：小論文、面接 <看護学研 究科> 一般入試：英語、看護専門科目、面接 社会人入試：小論文、面接	本学	8/19(月)～ 9/2(月)消印有効	9/7(土)	9/14(土)
一般入試 社会人入試	II期	社会福祉学研 究科	<社会福祉学研 究科> 一般入試：英語、専門科目、面接 社会人入試：小論文、面接	本学	1/20(月)～ 2/7(金)消印有効	2/15(土)	2/21(金)

試験科目・入学手続期間等の詳細は、入試センター (TEL.0791-46-2500) までお問い合わせください。

発達教育学部(設置認可申請中)の入試概要

発達教育学部 児童教育学科(平成26年4月開設予定)の設置認可後に実施される入試概要は、以下の通りです。なお、入試概要は予定であり、変更となる場合があります。

区 分	選抜方法	
公募制推薦入試	11月日程	①
	12月日程	②
指定校推薦入試	11月日程	

①現代文に関する基礎能力を問う問題、自己推薦書、調査書により総合的に判定する。  
②現代文に関する基礎能力を問う問題、面接、調査書により総合的に判定する。

面接、調査書により総合的に判定する。

区 分	選抜方法	
一般入試	前 期	学力検査を実施し、基礎学力を判定する。 英語、国語より1科目選択 数学、生物、世界史、日本史より1科目選択 合計2科目選択
	後 期	学力検査を実施し、基礎学力を判定する。 英語、国語、数学より2科目選択

区 分	選抜方法	
A0入試一般選抜 自己推薦方式	12月日程	課外活動(スポーツ・文化活動等：学校外での活動も含む)・ 生徒会活動分野で活動歴を有する者等の活動歴が記された 自己推薦書、調査書、面接により総合的に判定する。

【一般入試各科目の出題範囲】

●英 語…英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング ●国 語…国語総合(古文・漢文除く)・現代文 ●数 学…数学Ⅰ・数学A ●生 物…生物Ⅰ ●世界史…世界史B ●日本史…日本史B

## 関西福祉大学PSWの会 5周年記念講演会・交流会のご案内

関西福祉大学PSWの会は、精神保健福祉士コースに所属し国家試験受験資格又は国家資格を取得した同窓生の個別校友会として2008年8月に発足し、今年の夏で5周年を迎えます。この節目に、記念講演会及び交流会を実施したいと考えております。たくさんの同窓生のご参加をお待ちしております。参加をご希望の方は、別紙の申込書にて申込をお願いいたします。記念講演会は、卒業生以外の方の参加も可能です。

日時：2013年9月1日(日)

(オープンキャンパスと同時開催)

13:00-16:30

場所：関西福祉大学校友会館ホール

共催：関西福祉大学PSWの会・関西福祉大学校友会

関西福祉大学校友会事務局

お問合せ先

TEL/FAX:0791-46-2715

E-MAIL:koyukai@kusw.ac.jp

### 1 記念講演会 (13:00-14:30)

「精神に『障害』のある人の家族支援

—制度変革の中で精神保健福祉士に期待される役割—

京都ノートルダム女子大学 佐藤 純 先生

### 2 各地で活躍する卒業生の実践報告 (14:40-15:30)

「医療法人社団立青会なるかわ病院(北海道)における実践」

精神保健福祉士 一期生 要垣内 善文氏

### 3 交流会 (15:30-16:30)

グループに分かれて、日ごろの実践における課題・悩みについて意見交換

## 平成25年度 校友会ホームカミングデーのご案内



日時：平成25年10月26日(土)・27日(日)

時間：10:00~15:00

受付：校友会館前にて

(地域センター北側)

※事前申込不要

※開催中は、校友会館内にキッズスペースを設けておりますので、ご利用ください。

皆さまのご参加をお待ちしております。

※詳細が決定次第、HPでお知らせいたします。

平成25年度汐風祭と同時開催!



## 個別校友会活動報告

平成25年5月28日に、卒業生3名・職員3名で同期会・情報交換会を行いました。児童養護施設・精神科病院・高齢者施設で働く3名の卒業生からは、各分野の概況と現場の雰囲気や大学を卒業してから就職する学生に求められる人材像などの話があり、また、職員からは、今の大学や学生の状況について情報交換を行いました。今後は、もう少し参加人数を増やし、他分野に就職した卒業生や同分野の就職先の卒業生とも交流できる機会を作り、学生時代に培った

交流の輪を日々の業務にも活かしながら切磋琢磨し、各々が職場で活躍できる人材になっていければと思っています。



### ☆個別校友会活動助成について☆

同期会、クラス・サークルOB会など、在学中につながりのあった者同士での交流である個別校友会の活動に、活動の活性化を目的として助成を行っています。

個別校友会活動の種別および助成内容は以下のとおりです。お問い合わせ・お申し込みは校友会事務局までお願いいたします。

活動種別		助成内容
懇親 および 交流会	同期会	出席者1名について1,000円 ただし、正会員・準会員・特別会員 あわせて5名以上の参加を要する。 (正会員・特別会員の参加者数が半数 以上の場合に限る。)
	クラブ・ サークルOB会	
	ゼミ・クラス会	
	その他の会合	
研究会・講演会・コンサート 等		30,000円を上限とし、それ以下は実 費を負担する ただし、正会員・準会員・特別会員 あわせて10名以上の参加を要する。 (正会員・特別会員の参加者数が半数 以上の場合に限る。)

## 第一章 総則

- (名称) 第一条 本会は、関西福祉大学校友会と称する。
- (本部) 第二条 本会を、赤穂市新田三八〇一三関西福祉大学校友会館内におく。

- (目的) 第三条 本会は会員相互の親睦、扶助を図り、教養の向上に努めるとともに、母校の発展を援助し、社会に寄与することを目的とする。

- (事業) 第四条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
  - (一) 会報及び会員名簿の発行
  - (二) 会員の懇親及び交流
  - (三) 講演会、研究会等の開催
  - (四) 母校の発展に寄与する事業
  - (五) 種々の社会奉仕の事業
  - (六) その他の必要な事業

## 第二章 会員

- (会員) 第五条 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。
  - (一) 正会員 ①本学の各学部を卒業した者 ②本学の大学院を修了した者で、本会に入会を希望し、会費を全額納入した者
  - (二) 準会員 ①本学の各学部在学学生 ②本学の大学院の在学学生で本会に入会を希望する者
  - (三) 特別会員 本学の現職専任教職員 ①ただし、旧専任教職員は会費十二万円を全額納入した者に限る。 ②黄助会員 ①本会の目的に賛同する者で、理事会が承認した者

- ただし、②特別会員を除く旧専任教職員
- 二 研究生、科目等履修生などが希望するときは、理事会の承認を得て正会員または黄助会員になることができる。
- (資格喪失) 第六条 本会の名譽をけがした者または本会の目的に反する行為を行なった者は、理事会の決定により除名されることがある。

## 第三章 役員

- (役員) 第七条 本会に次の役員を置く。
  - (一) 本部役員
    - (一) 名誉会長 一名
    - (二) 副会長 一名
    - (三) 副会長 二名
    - (四) 理事 十五名以内
    - (五) 幹事 各卒業年次毎に六名以内及び教職員六名
    - (六) 顧問 若干名
    - (七) 会計監事 二名
    - (八) 支部役員 各支部一名
  - (二) 支部役員
- (役員) 第八条 役員は次のとおりとする。
  - (一) 名誉会長は学長とする。
  - (二) 会長は正会員理事の中から選出する。
  - (三) 副会長は、正会員理事から一名選出し、ほか一名は名誉会長

- 長指名した教職員とする。
- (四) 理事は正会員幹事の中から選出された者及び名誉会長の指名した教職員とする。
- (五) 幹事は各卒業年次毎に正会員中より互選された者及び名誉会長の指名した教職員とする。
- (六) 卒業生の役員選出は総会で行う。
- (七) 顧問は、理事会の承認を得て会長が委嘱する。
- (八) 会計監事は理事会において理事、幹事及び支部長以外の正会員から一名選出し、もう一名は名誉会長の指名した教職員とする。
- (九) 支部長は、各支部会員の中心から互選する。

- (役員) 第九条 役員は次のとおりとする。
  - (一) 名誉会長、名誉副会長はこの会の目的を達成するために会長及び理事会に助言を行う。
  - (二) 会長、副会長はこの会を代表して会務を総括し、総会、理事会、幹事会及び支部長会議を招集する。
  - (三) 副会長、副会長は会長を補佐し、会長について支障あるときは、その職務を代行する。
  - (四) 理事、理事は理事会を組織し、第十三条第六項に定める事項を行う。
  - (五) 幹事、幹事は幹事会を組織し、第十四条第四項に定める事項を行う。
  - (六) 顧問、顧問は会長の諮問に応じ、助言を行うことができる。
  - (七) 会計監事、会計監事は本会の会計及び収支決算を監査する。

- (役員) 第十条 役員は二年とし、再任を妨げない。ただし、会長、副会長については二期を限度とする。
- 二 役員に欠員が生じたときは、これを補充することができる。
- 三 前項の役員は、前任者の残任期とする。その責任を免れるものではない。

## 第四章 会議

- (会議) 第十一条 本会に次の会議を置く。
  - (一) 総会
  - (二) 理事会
  - (三) 幹事会
- (総会) 第十二条 総会は毎年一回年度初めにこれを開く。ただし、会長が必要と認めるとき、幹事会の議決のあったとき及び会員総数の五分の一以上から会議の目的事項を示して請求があったときは、臨時総会を開く。
- 二 総会の招集は、議案、期日、場所等について会員に通知を発することによる。
- 三 総会の議長は当日出席の会員中からこれを選ぶ。
- 四 総会は次の事項について審議し、議決は出席会員の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
  - (一) 会務報告及び事業計画の承認
  - (二) 会計監査報告の承認
  - (三) 決算及び予算の承認
  - (四) 会則改訂の議決
  - (五) 役員選出
  - (六) その他理事会において必要と認められた事項

- 五 総会は、原則として理事会及び幹事会において審議し、事項を議題とする。ただし、緊急動議については、出席会員の過半数が承認した場合にのみ議題とすることができる。
- (理事会) 第十三条 理事会は会長が必要と認めるとき及び理事五名以上から会議の目的事項を示して請求のあったときを開く。

- 二 理事会は理事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立する。
- 三 理事会の議長は会長が務める。
- 四 理事会の議決は、出席理事の過半数による。
- 五 理事会は総会及び幹事会に対して責任を負う。
- 六 理事会においては次の事項について審議、議決し、これを実行する。
  - (一) 庶務、会計及び事業に関する事項
  - (二) 総会及び幹事会の議決事項の審議
  - (三) 総会及び幹事会の議決事項の実行
  - (四) 予算案及び決算書の調整
  - (五) 職員任免及び処遇
  - (六) 会則及び役員に関する事項
  - (七) 役員推薦
  - (八) その他会長の附随した事項

- (幹事会) 第十四条 幹事会は理事会の必要と認めるとき及び幹事総数の三分の一以上から会議の目的事項を示して請求のあったときを開く。
- 二 幹事会の議長は出席幹事の互選による。
- 三 幹事会は幹事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立し、議決は出席者の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
- 四 幹事会においては次の事項を行う。
  - (一) 決算の承認及び予算案の協議
  - (二) 各種事業の検討及び意見申
  - (三) 会則及び細則改訂の承認
  - (四) 総会の議案の審議
  - (五) その他必要な事項

- (記録) 第十五条 総会、理事会、幹事会の議事はこれを記録し、議長及び記録者が署名押印の上、事務局において保存する。
- 二 事務局は、事務局職員が指名した職員があらる。
- 三 事務局職員は、事務局に勤務し、その職務を執行する。
- 四 事務局運営に関する規程は、大学事務局と協議の上、会長が別に定める。

## 第五章 事務局

- (事務局) 第十六条 本会本部に事務局を置く。
- 二 事務局に、事務局職員を置くことができる。
- 三 事務局職員は、大学事務局が指名した職員があらる。
- 四 事務局運営に関する規程は、大学事務局と協議の上、会長が別に定める。

## 第六章 会計

- (経費) 第十七条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもつてこれに充てる。
- (会費) 第十八条 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年三万円を納入する。ただし編入生、および大学院生は、入会を希望する者については、毎年六万円を納入する。
- 二 特別会員の会費は総額十二万円とし、在職中毎年度会費一万円を納入する。ただし、会費総額十二万円に達する前退職した者については、第五条により黄助会員として継続することができる。
- 三 黄助会員(第五条第四項①)の会費は、入会時に一万円を納入する。
- 四 その他、理事会及び幹事会において臨時に会費の徴収が必要と認められた場合は、その都度必要額を徴収する。
- 五 すでに納入した会費は、還付しない。
- (会計年度、会計監査) 第十九条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

- 二 本会の収支決算及び財産は、会計監査を経て総会に報告し、承認を得なければならぬ。

- (支部) 第二十条 支部は、都道府県単位に支部をおくことができる。ただし、会員数の多い都道府県は若干の支部に分けることができる。
- 二 支部は、原則として当該都道府県に居住する会員をもって構成する。
- 三 支部には支部長一名をおく。支部長は、支部会員の互選等により本部役員以外から選出する。任期は二年とする。
- 四 支部長は支部を班に細分し、班長をおくことができる。

- (本部) 第二十一条 支部は支部長名、支部役員名、事務所所在地等を本部に報告しなければならない。
- 二 支部は本部の方針のもとに活動し、年度当初に予算、決算等の活動状況を本部に報告しなければならない。
- 三 支部は幹事会に出席し、求めに応じて意見を述べることができる。
- (支部長会議) 第二十二条 支部長会議は、年に一回以上開くこととする。
- (経費) 第二十三条 支部経費は各支部においてまかなう。本部は支部活動費の補助を行うことができる。

- (個別校友会) 第二十四条 校友会は、同期会、クラス、ゼミ同窓会、クラブ、サークル、OB会、職域会、職種会等の個別校友会を結成することができる。
- 二 次の(一)～(三)の条件を満たす個別校友会は、活動実績または活動計画、関連資料および会員名簿を添えて所定の申請書を提出し、幹事会の承認を経て認定団体となることである。
  - (一) 会長以下の役員が正会員である。
  - (二) 参加する校友の範囲を具体的に明示できる。
  - (三) 活動内容を公開することができる。
- 三 認定された団体は、本会の組織としてふさわしくない事由があるとき、会長は幹事会の議を経て認定を取り消すことができる。

## 附則

- (個別校友会への助成) 第二十五条 本部は、認定した個別校友会の活動費を助成することができる。
- 一 この会則は、総会の議決を経なければ改定することができる。
- 二 この会則は平成十三年四月一日より施行する。
- 三 本会設立時から当分の間の会長は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学の学長とする。
- 四 本会設立時から当分の間の幹事及び理事は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学校友会の会長が指名した者とする。
- 五 この改定後の会則は平成五年七月十八日から適用する。
- 六 この改定後の会則は平成十六年十月十四日から適用する。
- 七 この改定後の会則は平成十八年十月二十八日から適用する。
- 八 この改定後の会則は平成二十年十月二十六日から適用する。
- 九 この附則の三及び四を廃止し、改定後の会則は平成二十二年十月三十一日から適用する。
- 十 この改定後の会則は平成二十三年十一月一日から適用する。

平成25年度 **人事異動**

平成25年1月1日～平成25年4月1日

区分	日付	所属	職名	氏名
採用	H25.4.1付	社会福祉学部	教授	香川 幸次郎
			講師	高橋 均
			講師	原 子 純
		看護学部	教授	藤田 倫子
			准教授	鈴木 千絵子
			助手	石井 薫
			助手	川崎 千春
		事務局	キャリア開発課長	筒井 一郎
			渉外担当参事	尾崎 由雄
			渉外担当参事	上地 浩一
就任	H25.4.1付	社会福祉学部	研究科長	藤岡 純一
		看護学部	学部長	牛尾 禮子
		事務局	事務局長	門田 哲夫
昇任	H25.1.1付	事務局	事務局次長	山口 博文
			総務課長代理	吉田 修文
			広報課係長	奥澤 広美
	H25.4.1付	社会福祉学部	准教授	井上 寿美
		看護学部	助教	佐々木 新介

区分	日付	所属	職名	氏名	
退職	H25.3.31付	事務局	事務職員	大岡 敬弘	
			社会福祉学部	教授	太田 茂
				講師	光田 尚美
		助教		三好 伸子	
		准教授		川崎 緑	
		准教授		中西 代志子	
		講師		田中 福恵	
		看護学部	講師	高見 千恵	
			講師	守谷 雅美	
			助手	星 野 光也	
			財務課長	星 野 光也	
		事務局	渉外担当参事	矢野 正仁	

**社会福祉学部実習指導室からのお願い**

社会福祉実習につきまして、本学近隣（兵庫、大阪、岡山）にて実習のお引き受けをご検討いただけるようでしたら、下記までご連絡いただきたくお願い申し上げます。

なお、実習をお引き受けいただける要件は以下の通りです。

- 1) 社会福祉士有資格者
  - 2) 相談援助業務に3年以上従事
  - 3) 社会福祉士実習指導者講習会修了
- 1・2・3すべての要件を満たす(社会福祉士養成校協会の定めによる)

**連絡先** 関西福祉大学 社会福祉学部 実習指導室  
**Tel. 0791 (46) 2846 Fax. 0791 (46) 2788**  
 Mail : koyukai@kusw.ac.jp

**キャリア開発課では卒業生の支援もしています。**

再就職や転職の際の履歴書・職務経歴書の添削、模擬面接や各種相談等をお受けしています。ぜひご利用ください。

**連絡先** 学生支援センターキャリア開発課  
 TEL 0791-46-2847 (直通)



**みなさんの地域で、支部を立ち上げてみませんか？**

校友会では現在、東海支部（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県に在住している方対象）、はりま支部（北播磨・西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、中播磨・姫路市、神河町、市川町、福崎町、東播磨・明石市、加古川市、高砂市、福美町、播磨町に在住している方対象）があります。

まだまだ2つの支部しかありませんが、今後全国に展開していきます。

大学を卒業しても、関西福祉大学を卒業した仲間が変わりありません。ぜひ、皆さんの地元で地域支部を作り、近所にいる卒業生とネットワークを作ってみませんか？

支部を作ると、支部に定期的な助成金がもらえ、交流会や親睦会などで活用できます。「よし！私の地域で作ってみよう」と思われた方、「どうやって作ろう…」と思われた方、ぜひ校友会事務局までご連絡ください。支部作りのお手伝いをさせていただきます。全国に関西福祉大学の輪を築いていきましょう！

**結婚式祝電サービスについて**

ご結婚される卒業生の方に、校友会より祝電をお送りします。ご希望の方は、下記の①～⑨を電話かFaxまたはE-mailで校友会事務局までお知らせください。

お知らせください

- ①お名前
- ②電話番号
- ③挙式日時
- ④式場名
- ⑤式場住所
- ⑥式場電話番号
- ⑦新姓
- ⑧新住所
- ⑨電報の種類

標準もしくはキャラクターをお選び下さい。

※祝電依頼は挙式当日の1週間前までをお願いします。

**異動報告のお願い**

姓名・住所・電話番号・勤務先等の変更がありましたら、校友会事務局までお知らせください。変更手続きはHPサイトからも可能です。

住所、氏名等の変更手続きがなければ郵送物(会報誌等)が未着となりますので、必ずご連絡くださいますようお願いいたします。

**皆様の近況をお知らせください**

校友会各種集い、部、サークルのOB会、ゼミ同窓会などの様子をお知らせください。正会員・準会員・特別会員あわせて5名以上の参加がある場合は、個別校友会活動助成の対象となります。詳しくは、校友会事務局までご連絡ください。

TEL 0791-46-2715 E-mail koyukai@kusw.ac.jp

**校友会ホームページ更新中!!**

懐かしい思い出も、最新の出来事も記録し続けます。

校友会ホームページがリニューアルしました。

関西福祉大学校友会

検索

**関西福祉大学 建学の精神「人間平等」「個性尊重」「和と感謝」**

次号は平成25年12月下旬発行予定!!

**校友会報 第22号**

- 発行日 平成25年7月25日
- 発行所 関西福祉大学 校友会

〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3  
 TEL 0791-46-2525 (大学代表)  
 TEL/FAX 0791-46-2715 (校友会事務局)  
 ☒ koyukai@kusw.ac.jp

**【大学HP】**  
<http://www.kusw.ac.jp/>

**【校友会HP】**  
<http://www.kusw.ac.jp/koyukai/index/index.html>

平成25年7月1日現在